

第1回 日本漢字能力検定 標準解答

2級

(c)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
とむら	さび	いそうろう	つちか	な	いつわ	か	や	ひ	う	だんがい	そうけん	さいひようせん	こうばい	ぜんぞう	とんぷく	こうせつ	いっしょう	みもん	ひよく	く	さんろく	きんてい	えいそう	さいご	けいこく	わくで	こうりよう	たいだ	ひつか

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	ウ	エ	ウ	オ	イ	ア	イ	ア

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
う	はく	く	そう	こ	よう	う	そ	お	い
ば	だつ	わ	でん		せい	と	がい	そ	い

(二) 音訓読み (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。										15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
										ケ	ウ	ア	コ	カ	意味	普遍	多岐	眺望	春宵	軽拳	懲悪	衝天	平等	羞花	壮語	書き取り

(四) 四字熟語 (30) 2×5 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(五) 対義語・類義語 (20) 2×10
股	又	詐称	査証	持	辞	金銭	琴線	巡視	殉死		通曉	嚴肅	左遷	寡黙	富豪	一括	陳腐	湧出	暗愚	逸材	

5	4	3	2	1
狭量	老若	形骸	甚大	流布

(九) 書き取り (50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1
覆し	虐げる	促し	漏れる	渋い

(ハ) 漢字と送りがな (10) 2×5

5	4	3	2	1	
傾	没	触	扞	聴	誤
憩	勃	殖	沢	澄	正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
神楽	諦	継	窯元	焦	衰	葬	醸	畝	寛容	窮余	呪縛	払底	秩序	僧侶	煮沸	充血	会得	泥酔	奨励

検定日 2026年6月27日

(C)

(一) 読み

(30)

(二) 音訓読み

(10)

(三) 熟語の構成 (20)

(四) 四字熟語 (30)
$$\frac{1}{2 \times 5}$$

(五) 対義語・類義語

(七) 誤字訂正

(10)

(八) 漢字と送りがない

(九) 書き取り (50)

2 × 25

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
曉	裸	嫌	置	慙	甚	眺	狂	肩透	用途	洞察	清涼	戲曲	純粹	決裂	連邦	真珠	劑	丹念	壯大

3級 (c)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
あ	す	ほ	す	あ	か	あ		し	と	か	よ	け	り	ち	じ	ぎ	は	も	し	し	と	つ	お	ば	し	け	た	が	と
さ	こ	ど	べ	ら	し	わ	ゆ	ぼ	ど	ん	く	ん	ん	ん	ゅん	ょう	ん	ほ	っ	う	う	い	ん	ん	ん	い	く	ろ	そ
せ					こ			お	お	ぶ	そ	く	く	ぶ	く	う	う	う	い	ん	け	さ	さ	ん	い	い	う	う	う

1×30 (30)

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	オ	ウ	オ	ウ	イ	エ	オ	ア	エ	ア	オ	ウ	イ	エ
掃	恥	吐	炊	出	粹	陵	領	糧	塊	悔	介	債	彩	催

2×15 (30)

5	4	3	2	1
コ	キ	ウ	ケ	エ
怪	苗	房	慰	撰

2×5 (10)

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	ア	イ	ア	オ	ウ	エ	ウ	エ

2×10 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	ウ	イ	ア	エ	ア	ウ	ア	エ
欠	目	行	入	牛	冂	禾	小	戸	士

1×10 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
加	望	我	邪	根	偶	静	固	素	寒

2×10 (20)

5	4	3	2	1
潜	強	触	省	惜
っ	いる	れ	く	しかっ

2×5 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
苦	止	激	雨	果	心	四	玉	自	昼
闘	水	励	読	敢	機	分	石	暴	夜

2×10 (20)

5	4	3	2	1	
映	欄	績	哀	永	誤
影	覧	積	愛	栄	正

2×5 (10)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
埋	鯨	劣	雇	拝	研	足	朗	喫	架	拍	達	貫	連	勘	湾	出	和	王	湿
						踏		煙	空	手	者	通	邦		岸	没	菓子	冠	度

2×20 (40)

4級 (c)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ね	う	さ	お	ね	に	あ	か	ほ	つ	い	と	も	け	が	し	て	き	は	け	き	こ	も	は	し	ぞ	は	と	す	や
い	っ	け	く	む	ぶ	や	お	ま	つ	よ	こ	く	い	が	ゅ	ん	え	く	ん	よ	う	き	っ	し	う	げ	ん	ん	ん
き	た								し	う	う	に	こ	く	じ	ん	ん	し	じ	たん	き	き	かん	ゅ	ふ	ん	き	か	い

1×30 (30)

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	イ	ウ	イ	オ	ウ	オ	ア	イ	エ	ウ	ウ	ア	エ
荒	編	浴	脂	至	刺	堤	程	抵	征	盛	姓	招	性	称

2×15 (30)

5	4	3	2	1
イ	キ	カ	コ	ウ
項	漁	与	壁	触

2×5 (10)

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	オ	エ	ウ	エ	イ	ウ	エ	ア	イ

2×10 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	イ	ウ	ア	イ	ウ	エ	エ	ア
足	ハ	虫	疔	隶	長	シ	月	サ	立

1×10 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
推	通	久	占	輸	末	蓄	和	鎖	参

2×10 (20)

5	4	3	2	1
悩	刻	乱	騒	澄
ましい	む	れる	い	ませ

2×5 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
横	到	災	実	足	戒	食	器	異	志

2×10 (20)

5	4	3	2	1	
顔	格	版	集	否	誤
願	革	範	修	被	正

2×5 (10)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
絹	値	冷	紅	抱	甘	従	重	結	剣	敏	区	天	劣	濃	微	互	新	巡	根
	札				口		箱	婚	道	感	域	井	化	淡	妙	角	郎	回	拠

2×20 (40)

第1回 日本漢字能力検定 標準解答

5級

(c)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
すがた	かわぞ	かいがてん	ぶしょう	した	わ	はいかん	ま	たんきゅう	いちよう	あやま	よ	さん	うちゅう	おやこうこう	あ	しゅうきよう	は	ほうそう	いた

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
4	2	15	9	8	6	10	8	14	11

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
キ	け	イ	く	エ	い	ア	こ	ケ	え

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ウ	イ	ア	ウ	ア	ウ	イ	エ	ア

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
割れる	垂らす	縮める	厳しい	届く

(四) 漢字と送りかな(ひらがな) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
幕	俳	処	盟	宣	退	密	異	模	裏

(七) 対義語・類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
銭	宅	糖	晩	革	危	域	映	奏	興

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
適	敵	潮	塩	鋼	候	段	暖	当	討

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	ア	イ	エ	ウ	ア	イ	ウ	エ

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
イ	ウ	ク	エ	オ
キ	カ	ア	ケ	コ

(八) 熟語作り(記号) (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
善	推移	泉	郷土	降	盛	食欲	暮	対策	預	混乱	除	寸法	砂	簡潔	済	灰色	拡張	並	座

(十一) 漢字 (40) 2×20

6級

(c)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ど	せ	さい	ふ	け		こ	ぶん		ど	い	あ	て	そ	し	こ	つ	き	かい	え
く	いた	がい	たた	つえ	と	ころ	かざい	ま	く	き	ら	けん	ほう	め	せて	と		いく	だ
1×20																			

(一) 読み (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
禾	イ	口	コ	リ	オ	土	カ	ハ	ケ
1×10									

5	4	3	2	1
寄	快	防	暴	喜
せる	く	ぐ	れる	ぶ
2×5				

(二) 漢字と送りかなひらがな (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	エ	ウ	イ	ウ	ウ	イ	ア	エ
2×10									

(五) じゅく語の構成記号 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
12	4	11	3	18	16	8	5	7	4
1×10									

(四) 画数(算用数字) (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
輸	備	術	保	在	適	質	略	断	非
2×10									

(七) 対義語類義語(一字) (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
率	可	益	製	貯	雑	逆	故	眼	査
2×10									

(六) 三字のじゅく語(一字) (20)

9	8	7	6	5	4	3	2	1
営	永	英	経	減	放	豊	酸	賛
2×9								

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	エ	イ	ア	イ	ウ	ウ	ア	エ
2×10									

(十) 同じ読みの漢字 (18)

(九) 音と訓記号 (20)

(八) じゅく語作り(記号) (12)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
損	規	綿	応	比	責	編	感	指	限	仏	祖	迷	桜	燃	伝	久	移	設	絶
	則	毛			任		謝	導		様	母				統		動		
2×20																			

(十一) 漢字 (40)

7級

(c)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
や	かいぎ	あた	じゅうみん	ほうぼく	うしな	と	じゅんばん	かがみ	とくしゅう	かお	お	しがいち	すえ	さんぎょう	なわ	じてん	はくぶつかん	つづ	まんかい

(一) 読み
(20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(三) 漢字えらび(記号)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	ア	ウ	イ	ウ	イ	ウ	ア	ア	(20)	むす	けっか	いわ	しゅくじつ	お	させつ	かた	こてい	こころ	しあい

(二) 読み
(10)

5	4	3	2	1	(六) 対義語(一字)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(五) 音読み・訓読み(記号)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
副	昨	低	周	席	(10)	ア	イ	イ	ア	ア	イ	ア	イ	イ	ア	(20)	総画数					何画目				
					2×5												6	15	7	11	12	8	13	9	3	6

(四) 画数(算用数字)
(10)

ウ				イ			ア			(八) 同じ部首の漢字	7	6	5	4	3	2	1
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(20)	加える	静かな	照らす	清い	願う	連なる	別れる
札	梅	材	松	散	改	敗	念	愛	必	2×10	(七) 漢字と送りかな(ひらがな)						

(七) 漢字と送りかな(ひらがな)
(14)

五		四		三		二		一		(十) 同じ読み(記号)	8	7	6	5	4	3	2	1
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(20)	(九) 同じ読みの漢字							
エ	才	ウ	ア	ア	イ	エ	イ	ウ	才	2×10	節	説	帯	隊	料	量	以	位

(九) 同じ読みの漢字
(16)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
種	底	漁	伝	録	変	包	菜	浴	約	浅	径	唱	要	働	求	仲	類	景	巢

(十一) 漢字
(40)

(一) つぎの線の漢字の読みがなを
線の右に書きなさい。

(30
1×30)

- 1 広大な畑で小麦を育てている。
- 2 雨がふって地面に水がたまった。
- 3 牧場に羊の赤やんがいた。
- 4 兄弟でおやつを公平に分ける。
- 5 夏は冬にくらべると夜が短い。
- 6 校庭に出て大なわとびをする。
- 7 兄のチームの活やくを期待する。
- 8 高山にさく花を植物図かんで調べた。
- 9 朝早くはすの花がさき始めた。
- 10 投げたボールが的に命中する。
- 11 かがみを見てかみの毛を整える。
- 12 りんごを皮ごと食べるのが好きだ。
- 13 へちまの育つ様子をかんさつする。
- 14 筆箱から赤えん筆を取り出す。
- 15 橋をわたってとなりの町へ行く。
- 16 前を走るランナーを追いかける。
- 17 はん画は思いどおりに仕上がった。
- 18 ふろの湯の温度を少し上げる。
- 19 少年野球の大会で活やくした。
- 20 友だちから童話の本をかりた。

寒拾乗深暑
8 2 6 9 10

研植勉章役
9 12 10 11 7

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに
書きなさい。○の中に数字を書きなさい。

(10
1×10)

さんずい 湖・油絵
くさかんむり 目薬・落とす
しんにょう 運転・進歩
ちから 人助け・動物
いとへん 練習・終業式

うらへつづく

(三) (一)の中に漢字を書いて、上のはんたいの
いみのことばにしなさい。

(10
2×5)

勝ち——(負)け
生まれる——(死)ぬ
さんせい——反(対)
あまい——(苦)い
むかえる——(送)る

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

(20
2×10)

(五) つぎの(一)の中に漢字を書きなさい。
遠足の(写)真が学校だよりにのる。
本の題名と作(者)の名前を書く。
馬が広い草原を自(由)にかけ回る。
今日は(遊)園地に行つて楽しかった。
山火事の(消)火に時間がかかった。
近くの(商)店がいて買ひ物をした。
太(陽)の光で地面が温められる。
新しい(洋)服を着て母と出かける。
体(重)をはかると三十キロだった。
引つこし先の(住)所を知らせる。
(六) つぎの線のカタカナを○の中の漢字を
おくりがなひらがなで□の中に書きな
さい。
へれい(大) オオキイ花がさく。 大きい
1 集 ぐぬぎの木にかぶと虫がアツマル。
2 等 二つの円の直径がヒトシイ。
3 流 ささで作つたふねを小川にナガス。
4 化 きつねが花よめにパケル話を読んだ。
5 転 力を合わせて大きな玉をコロガス。
転がす

(20
2×10)

(七) つぎの線の漢字の読みがなを
線の右に書きなさい。

(10
1×10)

計算をまちがえないように注意する。
つめたい麦茶を水とうに注ぐ。
おばからの手紙に返事を書く。
わすれものを取りに家へ引き返した。
むだづかいはやめようと決心した。
話し合つて学級の係を決めた。
山の上から海岸線をながめる。
川の岸べにすみれがさいていた。
去年の五月に妹が生まれた。
あらしが去つて青空が広がった。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

(40
2×20)

1 社会科で昔の道具について
学習した。
2 交通ルールを守り、車に
注意して道路をわたる。

3 あじさいの葉の上に緑色の
かえるがいた。
4 最後の一秒まであきらめずに、
チーム全員でたたかった。
5 神社の方から祭りの
おはやしが聞こえる。
6 急な坂道をかけ上がった
息が切れた。
7 父は手帳を見て、仕事の
予定をたしかめている。
8 あいさつをしたら、気持ちよく
相手もこたえてくれた。
9 来月聞かれる水泳教室に
さんかを申しこむ。
10 駅のホームに、東京へ向かう
列車が入ってきた。

おわり

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

(一) つぎの文をよんで、——— さんの漢字の
よみがなを——— さんの右にかきなさい。

- 1 チャイムが鳴ってきゅう食の
当番がじゅんぴをはじめた。
- 2 「より道しないでかえりなさい。」
- と、先生に言われた。

- 3 えきのホームに汽車が
少しずつ近づいてきた。

- 4 お父さんのわらった顔を
画用紙いっぱいにかく。

- 5 サッカーのしあいは、同点で
引き分けにおわった。

- 6 朝、犬をつれて公園を
さん歩した。

- 7 ぼくは毎ばん、ねる前に
日記をつける。

- 8 寺のにわの大きな池に
かもの親子がいた。

- 9 やきたてのパンを売る
店の前を通ったとき、
よいにおいがした。

(二) つぎの漢字のふたひらがなはなんぼに
かきますか。○の中にう字をかきなさい。

市毛雪考昼
西読晴凶遠
3 2 9 5 3
13 7 12 14 6

(三) □にひらがなを一字かいてつぎの
ことばのよみをこたえなさい。

国道……こくどう
草原……くさはら
休止……きゅうし
校歌……こうか
室内……しつない

(四) つぎの文をよんで、——— さんの漢字の
よみがなを——— さんの右にかきなさい。

- 野さいの入ったスープをのむ。
- 野はらでころぎを見つけた。

こまっている人に親切にする。

- ほうちようでトマトを切る。
- 火星をたんけんしてみたい。
- ベランダから星をながめる。

- 風船を大きくふくらませる。

- まどのカーテンが風にゆれる。

- 今月からそろばんをならう。
- 今からしゅくだいをはじめ。

——— うらへつづく ———

(五) つぎの漢字のひらがなを漢字で
はうのばんごうに○をつけてなさい。正しい

- 1 ぎゅう肉 ① 牛肉 ② 午肉
- 2 一週かん ① 一週門 ② 一週間
- 3 図(一)う ① 図工 ② 図土
- 4 かいがら ① 買がら ② 貝がら
- 5 地ほう ① 地方 ② 地芳
- 6 まる太 ① 丸太 ② 九太

(六) れいのようにおなじな漢字を
□の中にかきなさい。

- 花 林 村人・山林
- 教 える 算 数
- 日本 語 話 す
- 光 曜 日 明 る い

(七) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

- 白 黒 内がわ 外がわ
- 春 秋 せまい 広 い
- 体 心 みじかい 長 い
- 空 海 歩く 走る
- 麦 米 強まる 弱まる

(八) つぎの文をよんで、□の中に漢字を
かきなさい。

- 1 一年生が元氣な声で
- 先生にあいさつをしている。
- 2 うんどう場のすみに
- 3 音楽に合わせて
- 4 せの高い草が生えていた。
- 5 音 楽 に 合 わ せ て
- カスネットをたたく。

4 南の空にうかぶ雲が

5 魚の形に見えた。

6 紙ねん土で馬を作った

7 れつの後ろにならんで

8 夏休みになったら、母の

9 絵のぐで色をつけた。

バスが来るのをまつ。

10 ふる里に行く。

11 新しくならった漢字を

12 家に帰ってから何回も

13 書いておぼえた。

14 書

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

1 つぎのぶんをよんで、— さんのかん字のよみがなを— さんのよみにかきなさい。

1 バスでいに男の人が

三人ならんでいる。

2 田んぼのむこうに

竹やぶが見える。

3 ランドセルの中に

きょうかしよを入れる。

4 村まつりで、子どもが

小さなみこしをかつぐ。

5 先生のひくピアノに

あわせて、手をたたいて

足ぶみをした。

足 5 字 4 町 6 糸 4 五 2 手 3

力 2 村 7 目 5 竹 6 金 8 円 4

2 つぎの かん字の ふといところは なんばんめにかきますか。○の なかに すう字をかきなさい。

かいものにいった。

車にのつてとなり町へ

7 土よう日のあさ、

赤い花が七つさいた。

6 うえ木ばちのあさがおに

3 つぎのぶんをよんで、— さんのかん字のよみがなを— さんのよみにかきなさい。

こんどの金よう日はえん足だ。

ぎんこうにお金をあずける。

もうどう犬はとてもかしこい。

犬がしっぽをふっている。

ろう下をしずかにあるく。

あたらしいくつ下をはく。

おとうとは九月に生まれた。

月がくもにかくれる。

— うらへつづく —

4 つぎの ことばの よみがなを だして、 ほうの ばんこうに ○ を つけなさい。

でん車 ① でんしゃ ② でんしゃ

四名 ① よんめい ② よんめい

石けん ① せっけん ② せっけん

王女 ① おうじょ ② おうぢょ

八日 ① よおか ② ようか

5 □ に ひらがなを 一字 かいて、 つぎの ことばの よみを こたえなさい。

(れい ふじ山 …… ふじさん)

小石 …… こいし

つま先 …… つまさき

花火 …… はなび

出口 …… でぐち

千円 …… せんえん

6 つぎの □ の なかに かん字をかきなさい。

下 …… うえ 百年 …… じゅうねん

左 …… みぎ ことば …… ぶん

林 …… もり くら …… くら

目 …… め くら …… くら

くろ …… しろ おそい …… はや

1 天気 …… てん 気のよい日にうみに

2 いすにすわって 正 …… ただ

3 夕 …… ゆう 夕がたてらのかねの

し …… ほん 本をよむ。

音がきこえた。

音 …… おと

4 青 …… あお 空 …… そら

一 …… ひと つうかんでいる。

5 み …… みず 水 …… たま

スカートをかいた。

6 川 …… かわ のそばの草 …… ぐさ

7 山 …… やま のぼりのとちゅうで

8 まいあき、六 …… ろく 年生の

すこし 休 …… やす んだ。

おねえさんといっしょに

学校 …… がっこう 校 …… こう

にいく。

— おわり —